

祝 辞 ～三原赤十字病院と三菱三原病院の統合に寄せて～

日本赤十字社広島県支部

前事務局長 泉水 直



総合病院三原赤十字病院が三菱三原病院との経営統合により、新たな病院として再スタートされましたことを、心からお祝い申し上げます。

2025年までに「団塊の世代」が75歳以上となる超高齢化社会を見据え、地域単位での医療・介護資源の有効活用が求められる中、令和元年に三原赤十字病院は、公立・公的病院の役割再検証対象医療機関に指定されました。

その後、広島県の提案もあり、地域医療構想に沿った形で三菱三原病院との統合協議を開始し、数々の難題を乗り越えながら今回の病院統合に至りました。改めて、広島県や三原市をはじめ、広島大学、岡山大学、三原市医師会などの関係者各位に厚くお礼を申し上げます。

これからは、新病院のビジョンに掲げる、「地域に必要とされる医療の提供」、「医療の質の向上」、「オンライン診療とIT技術の応用」、「救急医療及び災害救護体制の充実」を着実に発揮し、地域社会への貢献ができる医療機関を目指していただきたいと願っています。

終わりに、新しい三原赤十字病院の益々のご発展と、職員の皆様のご健勝・ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。